

# 普天間飛行場の跡地利用計画について

## 計画策定までの取組の流れ

普天間飛行場の跡地利用に向けては、平成18年に「普天間飛行場跡地利用基本方針」、平成19年に「普天間飛行場跡地利用計画の策定に向けた行動計画」を沖縄県と宜野湾市の共同で策定しました。県市の共同調査や文化財・自然環境調査、関係者との合意形成に向けた取組を進めていくなかで、**平成25年に「跡地利用計画」の中間的な成果となる「全体計画の中間取りまとめ」を策定**しました。

その後、計画条件の変更や文献調査等による現況の詳細把握、有識者検討会議、県民・地権者等の意見、社会状況等の変化等を踏まえ、中間的な成果の更新版として**令和4年に「全体計画の中間取りまとめ（第2回）」を策定**しました。県民や地権者の皆さまのご意見をお聞きしながら、沖縄全体の発展に資する跡地利用計画の策定に向けて引き続き取り組んでいきます。

